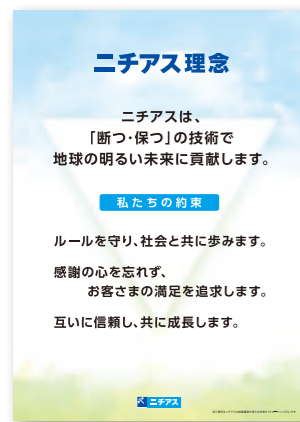


# 120年にわたる「断つ・保つ」の技術力とノウハウで 新たな価値を創造し、 社会的課題の解決に貢献していきます

代表取締役社長

武井 俊之



## ニチアスの歴史と理念

ニチアスは1896年(明治29年)に、我が国における保温・断熱分野のパイオニアとして創業いたしました。以来120余年の歴史の中で、当社独自の技術である「断つ・保つ」の技術を深化させ今日に至っています。

当社グループの企業理念であるニチアス理念では、「ニチアスは『断つ・保つ』の技術で地球の明るい未来に貢献します」と掲げています。「断つ・保つ」の技術は、漏れを「断つ」、熱を「断つ・保つ」、音・振動を「断つ」、火を「断つ」、腐食を「断つ」、グリーンを「保つ」の6つの技術から成り立っていますが、これらを駆使した製品・サービスを通

して、省エネルギーや廃棄物処理などの社会が抱える課題の解決に貢献することを宣言したものです。

## 社会的課題を解決する 製品・サービスの開発

当社グループは、2016年度を初年度とした5カ年の中期経営計画を策定しています。事業面では成長市場への注力、海外事業の強化、国内事業のシェアアップを、機能面ではCSR活動の推進(社会的役割と価値の向上)を施策としています。これらを達成すべく日々企業活動を行っています。

本レポートの一つの特集では、プラントで使用される保温材の機能劣化による熱損失を改善し、効果まで検証するビジネスモデルとして、平成30年度省エネ大賞(製品・ビジネスモデル部門)経済産業大臣賞を受賞した「エアロジェル増し保温®工法による保温材熱ロス削減」を取りあげています。二つの特集では、劣化の把握が難しかったガスケットを評価・検証し、ガスケットを使用する工場の安全操業に貢献するために2018年から開始した新サービスである「ガスケットLabo™」を紹介しています。双方ともに当社の「断つ・保つ」技術を応用した製品・サービスです。当社は、このような製品・サービスを提供し続けることで、今後も社会からの要請に応えていきます。

## 当社の活動とSDGsとのかかわり

本レポートでは、新たに当社の事業活動とSDGsのかかわりについて報告しています。当社グループの製品やサービスはSDGsに関連しているものが多く、お客さまが当社製品やサービスをご利用いただくことでSDGs達成の助けとなります。今後も当社の強みと特色を活かした製品の開発、供給を進めることで、SDGsに貢献してまいります。

## NKK(ニチアス改善活動)の推進

当社グループでは2015年から、グループ全体の改善活動であるNKK(ニチアス改善活動)に取り組んでいますが、これが実を結び効率的な企業体質となることができました。今後も引き続きNKKに取り組むことで、当社グループがかねてから掲げてきた「働きやすい明るい会社」をめざし、ニチアス理念の実現に向けて歩んでまいります。

2018年度のCSR活動の成果をステークホルダーの皆さまにご報告いたします。本レポートをご一読いただき、当社グループ理解の一助になれば幸いです。

